

学校教育目標	子どもが夢をもち、元気に学校生活をおくり、勇気をもって行動できるようにします。 生麦小学校のテーマ「元気、勇気、夢いっぱい～思い出づくり～」
	【知】楽しく、粘り強く学ぶことを通して、自他のよさや可能性を切り開く子どもを育てます。
	【徳】自分も友達も大好きな、思いやりのある子を育てます。
	【体】自他の「いのち」を大切にし、自ら心と体を鍛える子を育てます。
	【公】地域に学び、地域を愛し、生麦のまちと共に生きる子を育てます。
【開】様々な社会の変化に柔軟に対応できる子を育てます。	

学校概要	創立 98 周年	学校長 小倉 孝行	副校長 川又 宏之	2 学期制	一般学級：12	個別支援学級：3
	児童生徒数：362 人	主な関係校：生麦中学校				

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	生麦中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける育成を目指す資質・能力を踏まえた「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<協働して課題解決する力> <言語能力> <自分づくりに関する力>	生麦中学校 生麦小学校 寺尾小学校 岸谷小学校	○学習や生活の良い習慣を身に付け、伸びようと努力する子ども ○まちと関わり合いながら学び、「まち」を大切にできる子ども ○学習課題、仲間、自分自身との「対話(かかわり)」を充実させた授業を展開します。 ○生麦の「まち」のよさを知るために、地域を学習の題材として積極的に取り入れます。また、児童・教職員ともに地域行事に積極的に参加し、「まち」のよさを知り、「まち」の人とのかかわりを大切にします。

<b>中期取組目標</b> ○子どもが笑顔で通える温かい学校を目指します。 ・子どもが安心して登校し、自分の夢や将来を語り、何事にも全力で挑戦できる環境を作ります。 ・基礎学力の定着とともに自ら考える力の育成を目指した授業づくりに努めます。 ・全教職員が一丸となり子どもを支え、子どもの成長を喜び合います。 ○保護者の気持ちになって、子どもを支える学校を目指します。 ○地域とともに歩む学校を目指します。 ・保護者、地域の方々と連携し、地域ぐるみの教育を実践することを通し、まちを愛する心を育てます。
---

重点取組分野	具体的取組
<b>知 生きて働く知</b> 担当 生きて働く知部会・情報教育	①重点研究「国語」を継続し、生麦の子どもが主体的、対話的に学習する姿を育てる。②主体的な学びの力をつけるため児童が切実感、必要感をもって学習に臨めるよう授業改善をする。③子どもの「できた」「わかった」という気持ちを大切に育てる。④学びのスタンダードを検討し、全教職員で板書、ノート指導、発問、ICT活用、教室環境の工夫など教員の授業力の向上を目指す。
<b>徳 豊かな心</b> 担当 豊かな心部会・人権教育・道徳教育	①たてわり活動、異学年交流を行い、子どもが満足感、達成感を得て自己有用感を高められるようにする。②生麦の子どももあつた道徳教育、道徳科の授業をし、子どもが実践につなげられるようにする。③年間を通し人権教育を行い、子どもの実態に合った資料や授業プランを作成し、全クラスで命にかかわる教育を実践する。
<b>体 健やかな体</b> 担当 健やか安全部会・体育部	①外遊びを奨励し、基礎体力を高めるために中休みをロングで25分間とる。②感染症の予防のため手洗い、換気、マスクの着用など自ら対策ができるよう集会や朝会などで呼びかける。③保健だよりを活用し、家庭への啓発を図る。
<b>公開 地域連携</b> 担当 教務部・周年行事	①様々な学習の中で生麦のまちや地域の方々にふれ、地域のよさに気付き、まちを大切にできる子どもを育てる。②創立100年に向けて全校児童で「生麦」を調べ、子どもたちが保護者・地域に発信できる場の検討をする。③まち懇、学校運営協議会で、地域で育つ子どもたちの目指す姿を共有する。
<b>いじめへの対応</b> 担当 いじめ防止対策委員会・専任	①未然防止を心がけ、問題行動が起きにくい風土づくり、いじめ・暴力・差別を絶対に許さない風土づくりをする。②日々子どもの変化を見取り、積極的な声かけ、教育相談をする。③事案発生時、初動を迅速に行いチームで対応する。④保護者との連携を密にする。④カウンセラー、関係機関等との連携を積極的に行う。
<b>児童生徒指導</b> 担当 いじめ防止対策委員会・専任	①スタンダードを全教職員で共有し児童が納得いくよう伝える。②事案について学年・専任・管理職との連携を密にし方針の決定が素早くできる体制をとる。③子どもの心情に寄り添い、行動の裏にある気持ちを聞く。その上で「社会では許されないことは、学校でも許されない」ことを伝え、児童が理解できるよう指導する。④教職員が手本となるよう率先してあいさつをし、時間を守る。
<b>特別支援教育</b> 担当 特別支援コーディネーター	①特別支援コーディネーターを中心に登校支援ができるルームを設置し、個に応じた効果的な支援を行う。②主任会や職員会議などで情報を共有し、全教職員で支援にあたる組織づくりをする。③特別支援校内研修を実施し、すべての児童のために特別支援教育力の向上を目指す。
<b>安全管理</b> 担当 健やか安全部会	①子どもの命を最優先に守り、火災、地震、津波など地域にあった訓練や防災教育を実施する。②非常時の教職員の行動について、迅速かつ適切に行動できる管理能力を高める。③教育活動における安全確認、安全指導を徹底する。
<b>人材育成・組織運営(働き方)</b> 担当 教務部・メンターチーム	①ミラ임、iPadを活用し、情報の共有をすることで会議の目的を明確化し、さらなる効率化を図る。②主幹教諭、主任教諭のもと、経験の浅い教員にも責任あるポジションを与え学校運営に携わる意識と自己有用感を高める。③メンター研では授業力向上だけでなく日頃の悩みも出し合えるような機会も設け、協働できるようにする。
<b>地域連携</b> 担当 教務部・三委会・生小まごころ隊	①学校地域コーディネーター機能を生かし、「生小まごころ隊」のメンバーを募集してできる活動から実施する。②教育後援会、まち懇を中心に、生麦の子どもたちの育成に協力いただく。③学校運営協議会を設置して、委員の方々に学校経営に参画いただき、学校経営の向上のため助言をいただく。④学援隊、三委会、学び・遊び場の会など地域の皆様と連携して、子どもの成長と見守りに協力いただく。